

# 田和山へ森から

第 245 号  
令和 7 年 3 月 7 日  
里山を育てる会

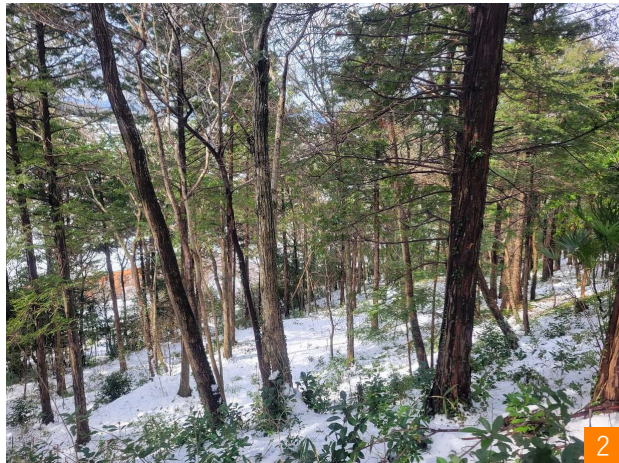
## 寒波襲来で二回ほど雪景色



今年の 2 月は、二回ほど寒波が襲来し、作業が悪天候のため中止となりました。この寒波で、田和山も一面の雪景色となりました。その様子を写真に残そうということで、雪の中出かけてみました。

写真の様な積雪となりました。

1 が、入り口付近から見た遊歩道です。2 が尾根の遊歩道か



ら見た西側斜面で、3 が休憩場所付近の様子です。(写真は 2 月 9 日撮影)

散策する人もなく、あたり一面静寂でした。



2 月の作業から

## キンランの株を増やす作業

東屋の斜め上一帯の受光伐に引き続き、キンランを増やすために西側斜面で灌木の刈り取りと落ち葉の掻き取りを行いました。この作業を行うようになってから 4 年目となりますが、その効果は徐々に見られるようになってきました。

掻き取った落ち葉を一カ所に集め、腐葉土づくりも行っています。その副産物として、今年こそはカブトムシを大量に捕獲できればと思っています。

## 3 月の予定

- ・地表面の灌木の刈り取りと落ち葉の掻き取り
- ・シイタケ原木の玉切り、植菌

## 田和山の樹木 第 58 回 モッコク

モッコクは、千葉県以西の本州沿岸部、四国、九州、南西諸島等に自然分布するモッコク科モッコク属に属する樹木で、太平洋沿岸の温暖な場所に自生する樹木です。それが、田和山に自生しているのは、モッコクが江戸時代から庭園木として好まれたた木で、松江市内の庭でもよく使われていますので、その実が、鳥によって田和山に運ばれたと考えられます。



モッコクは漢字では「木斛」となっていますが、花の香りがラン科のセッコク「石斛」に似た木という意味で、モッコクと名付けられたといわれています。

モッコクの葉は厚く、全縁できょ歯はなく、枝先に輪生状に付きます。葉柄は写真(右)のように、赤色となりますので、その辺に目をつけ探していけば見つかります。



**今後の活動予定** 3 月 7 日(金)3 月 15 日(土)、3 月 21 日(金)、3 月 28 日(金)、4 月 4 日(金)、4 月 11 日(金)、4 月 19 日(土)、4 月 25 日(金)となります。時間は 13:30 からです。ただし、土曜日は 9:00 から始めます。